

更新日：2026 年 02 月 06 日 ※2
更新日：2025 年 12 月 08 日 ※1
作成日：2025 年 03 月 31 日
(変更または追記箇所は赤字で記載)

お客様各位

アマノセキュアジャパン株式会社
ビジネスサポート部

ルート CA 証明書および中間 CA 証明書のインストール・設定のお願い

この度、アマノタイムスタンプサービス 3 1 6 1 における CA 証明書の更新が必要となりました。

お客様にはご面倒をおかけいたしますが、下記の内容についてご確認の上、期日までに対応いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 背景と概要

タイムスタンプを検証するためには、「TSA 証明書」やその TSA 証明書を検証するための「CA 証明書」が必要となりますが、それらの証明書にはいずれも有効期限が設けられており、定期的な更新を要します。

現在アマノタイムスタンプサービス 3 1 6 1 で利用しているセコムトラストシステムズ株式会社（以下「セコム社」という）の CA 証明書の有効期限は次の通り設定されていることから、「タイムスタンプの有効期間が最大 11 年 1 ヶ月 ~~且~~ つ最低 10 年となる TSA 証明書」を利用するためには、**遅くとも**現行の中間 CA 証明書の有効期限（2037 年 12 月 31 日）から **10 年**となる **2027 年 12 月**までに新たなルート CA 証明書および中間 CA 証明書に対応する TSA 証明書に移行する必要があります。 ※1

- ・ 現行のルート CA 証明書の有効期限：2038 年 1 月 18 日
- ・ 現行の中間 CA 証明書の有効期限：2037 年 12 月 31 日

（※補足：中間 CA は、中間 CA 証明書の有効期限を超える TSA 証明書を発行することができないため、新たな中間 CA 証明書による TSA 証明書に移行する必要があります。）

2. 実施概要

新たなルート CA および中間 CA による TSA 証明書への更新を下記日程にて実施させて頂く予定です。つきましては、下記の対応期限までに、タイムスタンプ生成・検証処理環境において証明書の追加インストール・設定を実施頂きますよう、お願いい

たします。

- ・証明書の追加インストール・設定の対応期限： **2027 年 10 月 31 日 ※1**
- ・タイムスタンプサービス側の更新予定日： **2027 年 11 月～12 月 ※1**

※更新日は確定したら別途ご連絡いたします。

3. ルート CA 証明書および中間 CA 証明書の入手先

新たなルート CA 証明書および中間 CA 証明書は、セコムトラストシステムズ株式会社が運用する次の URL よりダウンロードしてください。（※既に SECOM Document Signing RSA Root CA 2023 証明書のインストール・設定が完了している場合は、中間 CA 証明書の入手のみで問題ございません。）

- a. ルート CA 証明書（SECOM Document Signing RSA Root CA 2023）

掲載サイト：<https://repo1.secomtrust.net/root/docrsa/>

- b. 中間 CA 証明書（SECOM AATL Time Stamping RSA CA 2024）

掲載サイト：<https://repo1.secomtrust.net/spcpp/ts/>

4. ルート CA 証明書および中間 CA 証明書のインストール・設定方法

ルート証明書 CA 証明書および中間 CA 証明書のインストール・設定方法は、ご利用されているタイムスタンプクライアント製品によって異なりますので、製品マニュアルのご参照もしくは開発元へお問合せください。（※既にルート CA 証明書のインストール・設定が完了している場合は、中間 CA 証明書のインストール・設定のみで問題ございません。）

尚、Windows の証明書ストアに各証明書をインストール・設定する場合は、下記 URL に掲載されているマニュアルをご参照ください。

- ・インストールマニュアル：

<https://www.e-timing.ne.jp/pdf/CertificateInstallManual.pdf>

5. CRL 配布点の追加・変更（※ファイアウォール等で通信先を制限されている場合に限る）

TSA 証明書および中間 CA 証明書の失効リストの取得先（CRL 配布点）は、以下の通りとなります。ドメイン名および IP アドレスは、現行の TSA 証明書の CRL 配布点と同様であるため通信可能と思われますが、念のためタイムスタンプ生成・検証環境に

て以下 URL から CRL ファイルを取得可能であることをご確認ください。

(ア) TSA 証明書の CRL 配布点

a. URL

➤ 変更前 :

<http://repo1.secomtrust.net/spcpp/ts/ca3/fullCRL.crl>

➤ 変更後 :

<http://repo1.secomtrust.net/spcpp/ts/aatltsrsaca2024/aatltsrsaca2024.crl>

b. IP アドレス

➤ 変更前 : 61.114.186.157

➤ 変更後 : 61.114.186.157 (現在) ※1、※2
165.100.2.121 (今後変更予定) ※1、※2

(イ) 中間 CA 証明書の CRL 配布点

a. URL

➤ 変更前 :

<http://repository.secomtrust.net/SC-Root3/SCRoot3CRL.crl>

➤ 変更後 :

<http://repo1.secomtrust.net/root/docrsa/docrsarootca2023.crl>

b. IP アドレス

➤ 変更前 : 61.114.177.151

➤ 変更後 : 61.114.186.157 (現在) ※1、※2
165.100.2.121 (今後変更予定) ※1、※2

※IP アドレスは将来的に変更となる可能性があります

6. その他注意事項

(ア) 新たな CA 証明書のインストール・設定が行われなかった場合の影響

未対応環境においては、新たな CA 証明書に対応したタイムスタンプの検証処理がエラーとなります。なお、タイムスタンプクライアント製品やサービスが「タイムスタンプ生成時の検証処理において CA 証明書による検証も実施される仕様・設定」である場合は、タイムスタンプ生成処理においてもエラーとなります。

(イ) 過去にインストール・設定いただいた CA 証明書

過去に発行されたタイムスタンプの検証には、既存の CA 証明書を使用するため、既に設定されている以下の CA 証明書は設定解除しないでください。

- ・ Security Communication RootCA1
- ・ Security Communication RootCA2

- ・ Security Communication RootCA3
- ・ SECOM TimeStamping CA3

(ウ) Adobe Acrobat Reader の標準機能による検証

セコム社による中間 CA 証明書の Adobe Approved Trust List (Adobe Acrobat/Adobe Acrobat Reader 上における署名やタイムスタンプの検証時に信頼する証明書のリスト) への登録は、2026 年 4 月頃を予定されています。同予定時期以前に PDF タイムスタンプ (印影なし) を Adobe Acrobat Reader の標準機能および標準設定で検証される場合は、Adobe Acrobat Reader の[環境設定] - [署名] - ID と信頼済み証明書欄の[詳細] - [信頼済み証明書]において、前述の中間 CA 証明書を取り込む必要があります。

7. お問い合わせ先

本件についてのお問合せは、次の宛先にご連絡ください。

アマノセキュアジャパン株式会社
e-timing ユーザサポートセンター
e-Mail: etsupport@e-timing.ne.jp

以上